

2014年度 冬の鉄研旅行記 「そうだ 北陸、行こう。」

高2 岸 大祐

0. はじめに

みなさまはじめまして。停車場初投稿させていただき岸と申します。高輪学園、旅行・鉄道研究部の部誌「停車場」を読んでいただき、まことにありがとうございます。下手な写真と文が並んでいますが、最後まで読んでいただけると幸いです。

この旅行は、夜に新宿駅を出発し、北陸を訪れた後、秋田を経由して仙台へ行き、上野に帰って来るというものでした。旅行では、というより旅行前からいろいろありましたが、なんとか無事旅行をすることが出来ました。その旅行についての旅行記を綴っていきます。

1-0. 旅行前ならなにも起きないと思ったら大間違いだ！

元ネタはとにかく、いったい何が起こってしまったのだろうか？

単刀直入に言おう。一つ目は、この旅行で必要なはずだった**指定席券が買えなかった**ことだ。しかも、「ムーンライトながら」という東京から大垣を結ぶ夜行列車の指定席券。個人旅行なら代わりにバスを使おうなどと考えるかもしれないが、これは鉄研旅行。バスに団体が乗ったらいろいろな意味で迷惑をかけるだろうということでバスは却下。いろいろ考えた結果、なんとか行程が完成し、必要な切符もすべて手に入れられたので以下のように旅行した。

ちなみに元々は、新宿→白馬→富山(ここまでは一緒)→大垣→(ムーンライトながら)→東京→上野→高崎→越後湯沢→(はくたか)→直江津→長野→新宿という案だった。

二つ目は、これはニュースにもなったので知っている方もいらっしゃるかもしれないが、2014年11月22日22:08頃、長野県北部を震源とするマグニチュード6.8、最高震度6弱(長野市、小谷村、小川村)の地震が発生したことだ。この地震の影響で、一時大糸線は白馬～糸魚川間で運転を見合わせた。幸い、12月7日(だったかな?)に全線で運転が再開されたためなんとかこの旅行は予定通り実施できたのだった。



1日目～2日目 12月26日金曜日～12月27日土曜日

集合：新宿駅9・10番線ホームに23時30分

新宿23:54(約50分遅れ)→中央線 快速ムーンライト信州81号 白馬行き→白馬5:40

こんばんは。新宿駅9・10番線ホーム。23時30分。集合時刻になった。先生が点呼をとる。……。どうやら先生一人は中央線の武蔵小金井での人身事故のダイヤ乱れにまきこまれてしまい、まだ到着できていないようだが、生徒と顧問は全員集合できた。一応、幸先の良いスタートと言っているのだろうか。顧問から切符をもらい、簡単な諸注意を言われ、列車……が来る気配はない。ちなみに、最初に乗る列車は新宿に来るときにも中央線を走る。

つまり、**人身事故の影響が直撃**するかたちなのである。

実際、乗る予定の列車は本来の発車時刻になっても来ない。

0時25分くらいだっただろうか。やっと列車がホームに入ってきた。結局、0時45分に新宿を発車した。本来なら23時54分に発車する列車なので、約50分遅れて始発駅である新宿を発車したことになる。列車はこの後のろのろ走り、八王子では約65分遅れて発車した。

私は八王子を発車してから上諏訪手前まで寝てしまったので、詳しいことは分からないのだが、どうやら塩山～富士見の間で頑張ったらしい。上諏訪に定刻で到着して発車したことは覚えている。



臨時快速ムーンライト信州81号 白馬行き



横の幕の表示

189系 N102編成 新宿駅にて

ちなみに、私たちが乗っている「ムーンライト信州」は、あくまで種別は「快速」である。そのため、全ての席が指定席なので指定席料金として+520円払う必要はあるが、乗車券分(運賃)は普通列車と同様に青春18きっぷなどを使うことができる。今回に限らないが、私たちも青春18きっぷを使って旅行している。青春18きっぷというのは、日本中すべてのJRの普通列車(快速含む)に乗ることができる切符で、1回分あたり2370円、5回分セットで11850円である。1人で5日分の旅行や、5人で日帰り旅行も楽しめる切符なのだが、ばら売りされていないので注意。ムーンライト信州は、深夜に新宿を

出て、安く、信州や北陸に早朝に着けるので人気は高めである。逆向き(新宿方面)はないので注意。

結局、うつらうつらしながらも、なんとか信濃大町(5:11 着 5:13 発)までは起きていた。が、そこで力尽きて寝てしまった。あと 30 分で降りるのに……。

おはようございます。はい、「まもなく終点白馬にとまります。」という放送で目が覚めた。眠い。でも降りなきゃ……。

白馬駅に到着。ここで次の列車まで約 1 時間 15 分ある。

外に出てみた。雪は残っているが、予想よりはるかに少ない。駅周辺はやはり片付けられているのだろうか。雪はちらつく程度しか降っていなかった。とても残念だ。足湯が隣にあり、何か食べられそうなところがあったにはあったが、結局駅内に戻ることにした。



白馬駅の外見



白馬駅の駅名表



1-2. 真冬の朝の……

2日目① 12月27日土曜日

白馬6:56→大糸線 普通 南小谷行き 5321M E127系2両編成→南小谷7:15

南小谷7:51→大糸線 普通 糸魚川行き 423D キハ120系2両編成→糸魚川8:46

6時40分頃、乗る列車がまもなく到着するという放送があると、駅内にいたほとんどの人たちが改札へ並ぶ。自動改札機はなく、1人の駅員が対応しているのだが、見たかんじだと多くの人が青春18きっぷを使っているようだ。

なんて考えていたら……もうあんなにホームに人がいる。これは座れなさそうだ。

はい。6時51分頃に列車が到着したが、まあ座ろうと思えば座ることができたような気がしたが我慢しよう。次の列車のほうが乗る時間が長いからそこで座れるといいな。

白馬～南小谷では、雪はあまり降っていなかったがそれなりに積もっていた。線路が見えないこともしばしばあった。ホームの使わない部分には30cmくらい積もっているところもあった。

南小谷に到着。次の列車まであと35分くらいあるが、ほとんどの人が階段を使って糸魚川行き列車が発車するホームへ向かっているので私もホームへ向かうことに。

7時23分頃、列車がやってきた。おっ、ドアが近くにある。これは座れそうかな？と思っていたが……ドアが開かない。他のドアは開いているようなのに開かない。まあ手動ドアなので開け方がよくなっただけなのかもしれないが。結局、前のドアを使って乗ったのだがやはり座れなかった。まあそんなこともあるよねうん。次こそは……。

少しドアが開まったことを確認するのに時間がかかり、1分遅れて南小谷を発車した。今回はずっと前にいて、いわゆる前面展望をしていた。

残念ながら南小谷～糸魚川のことはあまり覚えていない。特に書くことがなかったことにしよう。



E127系 普通南小谷行き (右側) と
キハ120系 普通糸魚川行き (左側)



南小谷～糸魚川で乗った列車の
白馬寄りの車両 キハ120系

2枚とも南小谷駅にて



1-3. ほくりく!

2日目② 12月27日土曜日

糸魚川 8:52→北陸本線 普通 富山行き 538M 413系 3両編成→富山 10:05

解散：上記の列車の車内で解散して自由行動開始

富山 10:30→北陸本線 普通 高岡行き ???M 521系 2両編成→高岡 10:48

高岡 13:22→北陸本線 普通 富山行き 449M 521系 2両編成→富山 13:42

富山 15:06→北陸本線 普通 直江津行き 549M 475系 3両編成→直江津 16:56

直江津 17:32→信越本線 快速くびき野5号 新潟行き 3375M 485系→新津 19:15

新津 20:27→信越本線 普通 新潟行き ???M 115系 4両編成→新潟 20:43

さてここからはこの旅行の最大の目的である北陸本線である。北陸本線は、2015年3月のダイヤ改正で北陸新幹線が金沢まで延伸開業したため、直江津～金沢間が第3セクターとなり、「えちごトキめき鉄道」(妙高高原～直江津～市振)と「あいの風とやま鉄道」(市振～富山～高岡～倶利伽羅)、「IRいしかわ鉄道」(倶利伽羅～金沢)に分かれてしまった。もちろん、今では一部の特例を除くと青春18きっぷも使えない。

糸魚川に到着。雪が降っている。列車がやってきた。なんとか座れたので朝ごはんの蒸しケーキパンとおにぎりを食べる。ちなみにこの日、この列車は信越本線が遅延していたため、直江津を5分遅れて発車したようだが、糸魚川をほぼ定刻通りに発車した。

途中、海沿いを通るのだが、晴れていたことや風が強めだったこともあってか波を含めて海がとてもきれいに見えた。言葉では表せないので、百聞は一見にしかずということで、ぜひ行ってみてください!

そしてなんだかんだで、人生で2回目の富山である。1回目も鉄研旅行^{※1}だったが。そういえば前回来たときに北陸を走るJR列車のシールを車掌にもらったな……。

さて前のほうにも書いたが、ここから（厳密に言うと列車内からだけど）自由行動である。私たちの当時高1（つまり現高2）の4人グループはまず高岡に行くことにした。

富山～高岡でも特に書くことはない。新幹線用と思われる高架がけっこう出来上がっていたことくらいかな。

ということで通過を含まなければ人生初の高岡である。通過を含めても2回目だが。

※1…現高2が中1のとき初めて参加できた鉄研旅行。このときの行程は、朝に東京に集合し、いすみ鉄道に乗り（しかも貸切!）、ムーンライト信州に乗って日本海側に出て自由行動となり、最後にムーンライトながらに乗って東京に帰ってくるものでした。



413系 普通富山行き 富山駅にて



521系 普通高岡行き 高岡駅にて

まずは、一緒に行動していた友人のリクエストで、「らんぶる」という喫茶店に入る。特に変わったところはないように見えるが……。どうやら、「ゆるゆり」という『女子中学生4人が繰り広げるゆる～い日常生活を描いた』※2（かもしれない）アニメにこのお店にちかい店が登場したらしい。ん？4人？ 私はとある事情があって久しぶりにバナナジュースを飲んだ。とてもおいしかった。次は珈琲を飲んでみたい。

次に、富山と言えばブラックラーメンだ！ということで、高岡駅から見て先程の喫茶店とは逆側にある「らぁめん次元」というラーメン屋に入る。あまり広くは見えなかったが人気の店ようだ。私たちが店に入るときも出るときも並んでいる人が何人もいた。私は黒醤油ラーメンと餃子を食べた。詳しいことは何とも言えないがとてもおいしかった。また富山に行くことがあればまた食べに来たい。

先程のラーメン屋の入口の近くにはドラえもんキャラクターの銅像があった。高岡にはドラえもんに関するもの（ドラえもん ترام、高岡おとぎの森公園など）もたくさんあるそうなので、ぜひ見に行ってみたいと思う。

その後富山駅へ戻る。使った列車は高岡行きの列車とほぼ同じだった。

※2…ウェブサイト「ロカルちゃ！富山」より一部抜粋



喫茶店「らんぶる」



高岡駅前（「らめん次元」前）の
ドラえもんたちの銅像



高岡駅の外見（「らんぶる」側）



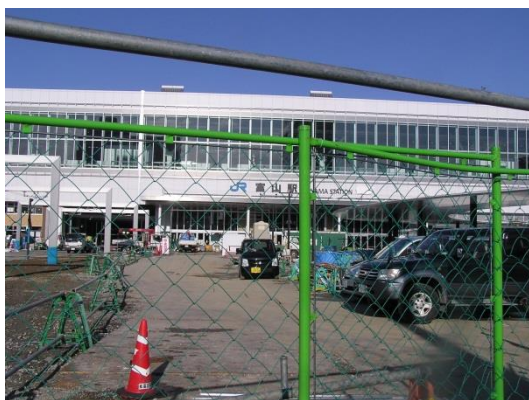
きとと君

富山では、主に富山ライトレールの撮影を行った。写真を数枚撮ってみたが……。

ところで、このとき、富山駅は工事をしていた。何が最大の目的なのかは分からないが（新幹線関連だろうが）、どうやら、富山ライトレールと駅舎を挟んで逆側を走っている富山地方鉄道の富山軌道線（市内電車）が富山駅駅舎の1階部分に駅を作っているようだ。たしかにわざわざ駅を縦断して乗り換えるのは面倒だ。

もうひとつ印象に残っていることといえば、JR 富山駅の改札に自動改札機はなく、人が対応していたが、富山地方鉄道（市内電車とは違う方）の改札には自動改札機があり、しかも IC カードに対応していた。とは言っても、どうやら「ecomyca カード」という富山地方鉄道の IC カードは使えるものの、「Suica」や「PASMO」、「ICOCA」などは使えないらしい。富山市は費用がかさむためなどを理由に現状維持をしていく予定らしい。※3

※3… http://www.city.toyama.toyama.jp/goikenngoyoubou/sonota/sonota/FAQ945_2.html より



富山駅 工事中ですね。



富山駅と富山ライトレール



富山ライトレール 岩瀬浜行き



富山ライトレール 富山駅北行き

直江津行き列車が発車するホームへ向かう。おっ、もういるじゃないか。富山から乗る列車は……ってなんか目が大きいな。いかにもふっふっ…深い歴史のありそうな電車だ。

さあ海をもう1回見るぞと意気込んでいたもののいつのまにか寝てしまった。いつ起きたかも覚えていない。書くことが……。



はくたかの表示 富山駅にて



681系 はくたか 富山駅にて



475系 普通直江津行き 富山駅にて



475系の横の表示 富山駅にて

直江津に到着。行程を見ると分かるが、ここで30分以上時間がある。上杉謙信やほくほく線などもあるのだが、次に乗る列車で座れなかったらキツイ……ということで何もせずホームへ行って並ぶことに。

列車がやってきた。……これも485系なのか？全然見た目が違う気がするのだが。なんていうのはさておき、私たちが座ったのは進行方向一番前の6号車の一番前の席。とはいっても前は見えないが、座れたのでよしとしよう。風景を楽しみたかったが、暗くて何も見えなかった。とても残念だが仕方ない。隣に座っていた数人のグループも鉄のような会話をしていた。トワイライト云々と聞こえたのはきっと気のせいだろう。

このまま乗っていれば新潟まで行ける。のだが、少し事情があって新津で途中下車することに。ん？隣のグループもここで降りるん？ということは……。

新津に到着。19時過ぎなので観光も難しいだろう。ではなぜここで降りたのか？

単刀直入に言おう。2015年3月のダイヤ改正で老朽化を理由に廃止された「トワイライトエクスプレス」という、大阪と札幌を結んでいた寝台客車列車がやってくるのだ。その列車の撮影をするために新津で途中下車したのだ。

すでに2人くらいと先程の4人くらいのグループがいた気がする。19時43分。そろそろやってきてもおかしくないのだが……やってこない。やっぱり遅れるか～。

約5分後、やっとお目当ての列車がやってきた。さて写真撮りますk……「ピーーー」！？まさかの電池切れ。うわっ、このタイミングか……。ということで写真が全然撮れませんでした。でもトワイライトエクスプレスの写真は載せたい。ということで、一緒に撮った人に借りることも考えたが、面倒だったので自分が撮った写真を載せた。

この後、本来乗る予定だった列車は定刻に発車してしまった(19:59発)ので乗れなかった。ブー、少しくらい遅れてくれたっていいじゃん。いやだめか。まあ仕方ない。さて次の列車は……って普通列車だと25分も待つのか。だからって特急は高いからな……。頑張って待ちますか……ってなんか放送されている。……。って、は？理由は覚えていないが、どうやら次の新潟方面に行く今無き特急北越7号とその次の普通列車が約

8分遅れているらしい。そして特急とのやりとりの都合上、それ以外の列車も遅れて発車するとのこと。うーん。観光もできなさそうだしな……。駅で時間を潰すか。今の私なら「ファーマー」などと言ってコンビニなどの店巡りを始めるかもしれないが。

2-1. あきたにきました。

2日目～3日目 12月27日土曜日～12月28日日曜日

新潟駅 22:04 くらい→タクシー (約10分) →新潟フェリーターミナル 22:14
集合:新潟フェリーターミナル内に22時15分

新潟 FT 23:15→新日本海フェリー 苫小牧東港行き→秋田 FT 5:50 (5:35)

秋田 FT 6:20→秋田中央交通バス・セリオン線 秋田駅行き→秋田駅 6:50

※FT…フェリーターミナル

題名をよく見ると「あきたにしました。」じゃないんだなあこれが。そんなことはさておき、新潟に着いたことにしよう。新潟駅周辺の店で晩ごはんをとることに。行く店は事前に決めてあったんだなこれが、珍しく。ということで、「会津 喜多方ラーメン 蔵」のけやき通り店に行った。「新潟なのに喜多方ラーメン？」とか言ったら……ね？ 私は蔵特製とんこつラーメンと餃子を食べた。おいしかった。新橋にも店があるそうなので行ってみてはいかがでしょうか？

……ちょっとゆっくりし過ぎたんじゃないか？実際に駅からフェリーターミナルまで行ったことのある友人曰く大丈夫らしいが……。

途中、新潟駅内の某コンビニの外の表示がパソコン画面のようになっていたなどあったが、早歩き(走った気もするが、~~まあいいか~~)で先程使った改札の逆側の万代口へ。そしてタクシーに乗る。どのくらいかかるんだろう？

そしてフェリーターミナルに到着。時刻は22時14分。本当にギリギリだなー。いやアウトと言ってしまえばアウトだけど……まあ多少はね？

ちなみに名前はあかさないが乗ったのは個人タクシーらしい。合計1550円。1人だと高いと感じるが、4人で分ければ約385円。まあ許せるかな。



485系 快速くびき野5号 新津駅にて



トワイライトエクスプレス 新津駅にて

22時29分乗船開始。さて乗船！

さあここで何をしたのか。私は全然覚えていない。ご飯は食べなかった、というより

店自体がやっていなかった。風呂には入った。あとは寝たような気がする。

船内放送「おはようございます。(中略)秋田港には15分程早く到着の予定です。～」

おはようございます。5時です。ぼーっとしているとまもなく到着するらしい。急いで整理する。そして下船。まだ暗かった。外は寒そうだ。フェリーターミナル内の売店で買い物をしたりして時間を潰す。それにしても、楽しみにしていた新日本海フェリーを堪能することができず、とても残念だ。次に乗ることがあればデッキに出たいな。朝日が昇るところも見たい。あと、スポーツルームというところにも行ってみたい。

さあバスがやってきた。鉄研グループでバスはあまり使わないのだが、秋田駅まで歩くのはきつく、タクシー調達も面倒なので。鉄研部員だけでも約30人。もちろん他にもたくさんのお客さんがいらっしやる。乗れるのか不安ではあったが、なんとかぎゅうぎゅう詰めながら並んでいた人が全員乗れたらしい。

ちなみにこのバスはノンストップバスではなくて普通の路線バスらしく、途中のバス停で客の乗降がありえるらしい。実際、やはり秋田駅に7時前に着くバスとあってか多くの客が途中から乗る。

なんとか秋田駅前に到着。ここで少し私を含めて数人がミスをおかしてしまった。どのようなミスかというと、バス代を丁度の金額で持っていなかったということだ。さすがに両替機能がないわけではないが少し時間がかかる。そのため他の人に先に行ってもらうことにしていたのだが、先程書いたようにバスはぎゅうぎゅう詰め。むしろ待っているという行為すら迷惑と思われてしまう。結局、勢いに負けて私を含めた数人が両替をしてもらってから払ってバスを出た。このようなことが以降ないように丁度の金額を用意しなくては……。まあこんなこともあるからバスは敬遠気味なんですけどね。



(左) 秋田駅行きバス
秋田駅前にて

(右) 秋田駅西口の外見

2-2. しんかんせん！ぎゅうたん！

3日目① 12月28日日曜日

秋田 7:14→秋田新幹線 こまち10号 東京行き 3010M E6系7両編成→盛岡 8:48

盛岡 9:01→東北本線 普通 一ノ関行き 1532M 701系2両編成→一ノ関 10:29

一ノ関 10:42→東北本線 普通 小牛田行き 530M 701系2両編成→小牛田 11:28

小牛田 11:51→東北本線 普通 仙台行き 2542M E721系4両編成→仙台 12:38

解散：上記の列車の仙台駅到着次第、自由行動開始

時間に余裕がないので何も買えないまま改札へ。まあおにぎりとかパンとかお菓子とかがあるからお腹はもつだろう。え？期限は大丈夫かって？大丈夫だ、問題ない（きれいでないとは言っていない）。

そしてとまっていたのはE6系新幹線。秋田新幹線の新しいほうだ。うーん、やっぱり鼻は長いしかっこいい。中に入ってみる。普通車に乗ったがやはり新幹線。きれいだし座り心地はとともよい。これで仙台まで行きたいところだが、新幹線なので値段が……。

さあ人生初の秋田新幹線。堪能したかったが席に座っておとなしくすることに。というより、正直に言うとさっそく寝ましたはい。大曲あたりまで。大曲では新幹線の方向が逆向きになる。まあ大曲直前で起きられただけまだまし。ちなみに座席は秋田を出発するときは後ろ向きだ。

盛岡に到着。残念ながら盛岡駅の駅員さんにきいてみたが時刻表の在庫をきらしているらしい。仕方ない。そのまま乗り換える。最初、私は座れなかったが途中から座れた。初めて乗った区間であり、ほとんど寝ないという珍しいこと(!?)を達成したわりには記憶がない。特徴がないのが特徴とは言わないけど、まあ緑はやっぱり多いけど家も多いみたいなかんじ(?)。

一ノ関に到着。「POKEMON with YOU トレイン」(「ポケモントレイン気仙沼号」)が走っているからなのか、いたるところにポケモンがいる。ホームにスタンプ台があり、紙もおかれていたので押した。うんやっぱりスタンプ台のところには紙を置いていてくれない困るよ。←自分で紙を持って行こうか。ホームに「生そば」と大きく書かれた立ち食いの店があった。私は時間的に無理と判断して食べなかったが数人食べていた人もいた。

小牛田に到着。ここでは約20分あったが、私は改札の外には出なかった。いくつかとまっていた車両を撮ったり、ホームにあったコンビニへ行ったりして時間を潰した。



秋田新幹線 E6系 東京行き 秋田駅にて



盛岡駅の新幹線改札内にあったもの



701系 普通一ノ関行き 盛岡駅にて



一ノ関駅にあったポケモンの絵のもの



701系 普通小牛田行き 一ノ関駅にて



E721系 普通仙台行き 小牛田駅にて

仙台に到着。ここで約2時間の自由行動となる。まず、私たちのグループは牛タンを食べに「牛たん通り」へ。どこも並んでいたが、私たちのグループとあと数グループは「伊達の牛たん」というお店で昼食をとった。やっぱり牛タンはおいしい。また食べに来たい。

次に、私たちは仙石線の撮影を行い、苦竹駅へ。ここで数枚写真を撮った。この駅からは新幹線が見える。ついでに戦車らしきものも。あとで調べたがどうやら仙台駐屯地というものが近くにあるらしく、その関係と思われる。



仙石線 普通高城町行き 苦竹駅にて



仙石線 普通あおば通行き 苦竹駅にて

2-3. 久しぶりの……

3日目② 12月28日 日曜日

集合：下記の福島行き列車車内

仙台 15:02→東北本線 普通 福島行き 586M 701系4両編成→福島 16:23

福島 16:28→東北本線 普通 黒磯行き 2148M 719系4両編成→黒磯 18:33

黒磯 18:38→東北本線 普通 宇都宮行き 1572M 205系4両編成→宇都宮 19:28

宇都宮 19:40→東北本線 快速ラビット 上野行き 3548M E231系→上野 21:13

早めに乗っておいてよかった。私たちが乗ったときは空いていたが、私がトイレに行き帰ってきたときにはもう混んでいた。途中で降りる人もいるとはいえ1時間立ちっぱなしはきついからね。

福島に到着。ここでは5分乗り換え。予想通り座れなかったが、どこからか座れたので一安心。

だんだん外が暗くなり、風景が見えにくくなってきた。

途中、郡山で10分以上とまる。降りた記憶はあるが、降りて何をしたか、私は覚えていない。本当に大丈夫なのかこの頭……。

黒磯に到着。ここでも5分乗り換え。急いで乗り換える。残念ながら座れなかった。まあそんなこともあるさ。外を見よう。暗くて見えないけど。

そういえば、この電車、写真を見ていただくとお分かりかもしれないが、埼京線を主に走っている205系（今はほぼE233系だが）とは顔が違う。これは武蔵野線や（昔は）京葉線にいくつかいた顔だ。顔は違っても、205系は南武線や武蔵野線、相模線などで今も活躍しているのでそちらもぜひ。

宇都宮に到着。ここでは約10分乗り換え。トイレに行って、コンビニでおにぎりを買い、乗ると見せかけてホームの自販機で飲み物を買う。ベルが鳴っている（鳴り終わりにかけている）のにもかかわらずあせらずゆっくり歩いて、この旅行最後の列車に乗る。

それにしても、さすが15両編成。少なくとも私たちの乗っていた15号車は宇都宮ではものすごく空いていた。その後はもちろん覚えていない。←おい。

ここで残念な情報が入る。どうやら宇都宮で乗りそびれてしまった人がいるらしい。最後の最後で……。まあポジティブに考えると宇都宮だから列車の本数がいっぱいあるってならなくはないが……。

そして上野に到着。全員ではないがここで解散となった。無事とまでは言えないが、大きなけがなどなく旅行を終えられてよかったと思う。



719系 普通黒磯行き 郡山駅にて



205系 普通宇都宮行き 宇都宮駅にて

3. おわりに

いかがでしたでしょうか？この旅行記を最後まで読んでいただき、まことにありがとうございました。たぶんこれ以上に文章力と写真技術等がない人はほとんどいないと思いますので安心してください。

それではこれでこの旅行記は終わらせていただきます。最後まで読んでいただきありがとうございました！

【参考文献など】

- ・ えきから時刻表 <http://www.ekikara.jp>
- ・ JR 東日本 <https://www.jreast.co.jp>
- ・ ウィキペディア <https://ja.wikipedia.org>
- ・ 富山市 <http://www.city.toyama.toyama.jp/>
- ・ ロカルちゃ！富山 <http://www.info-toyama.com/>

など